



# かんたん操作手順書 (3D利用)

CIMPHONY Plusのアカウントの登録から、  
契約認証、現場の作成、現場データ内  
での作業まで、基本的な操作手順を説明  
します。

※Professionalプランで解説しています。

# CIMPHONY Plus ご利用の準備

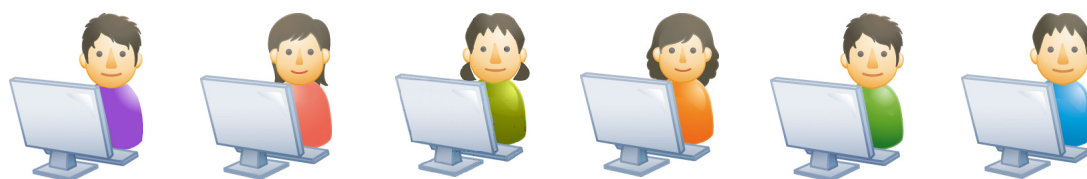
CIMPHONY Plusで作業を始めるまでの流れと、役割ごとの準備について説明します。

## ■ 作業を始めるまでの流れ

CIMPHONY Plusを利用する方は、「**1人につき1アカウント**」を準備します。

アカウントの登録が完了すると、「通常ユーザー」になります。

通常ユーザー



アカウントを登録しただけでは現場を作成できないため、作業を始められません。

作業を始められるように、**代表の方1人が「契約認証」を行います。**

認証を行った方は、「契約者」になります。

契約者



**契約者は、現場の作成など全ての権限を持ちます。**

※契約者の権限については、ヘルプ「役割と権限」を参照してください。

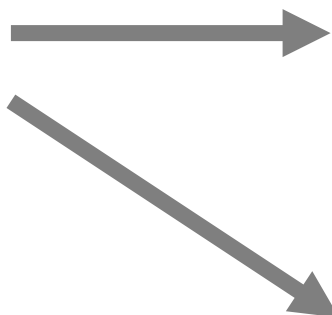
**「契約者」は、他の通常ユーザーに現場を作成する権限を与えることができます。**

権限を与えられた通常ユーザーは、「現場作成者」になります。

契約者



現場作成権限の付与



現場作成者



現場作成者



「契約者」または「現場作成者」が現場を作成します。



作成した現場に関係者を招待します。

**CIMPHONY Plusのアカウントを持つ方であれば、どなたでも招待できます。**

現場に招待する時に、**各参加者の現場の権限（「所有者」「作成者」「参照者」）を設定します。**

※現場を作成した人は、その現場の「所有者」になります。

※契約者は全ての現場の「所有者」になります。

※現場での権限の詳細は、ヘルプ「役割と権限」を参照してください。

#### <A現場>

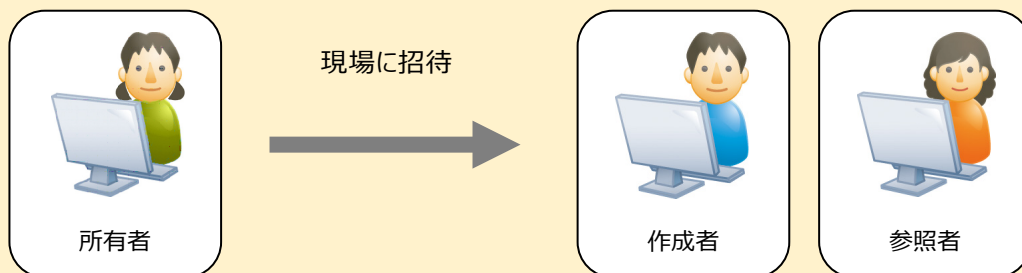


#### <B現場>



現場に招待された方は、  
CIMPHONY Plusにログインして  
作業を始めます。

#### <C現場>



## ■ 役割ごとの準備

CIMPHONY Plusで作業を始めるまでの流れは以下の通りです。

役割（「契約者」「現場作成者」「通常ユーザー」）ごとに必要な操作を行ってください。（○：必要な操作）

| 章 | 作業を始めるまでの準備               | ページ | 契約者           |             | 現場作成者  | 左記以外の方<br>(通常ユーザー) |
|---|---------------------------|-----|---------------|-------------|--------|--------------------|
|   |                           |     | 現場作成を<br>行わない | 現場作成を<br>行う |        |                    |
| 1 | CIMPHONY Plus のアカウントを作成する | 5   | ○             | ○           | ○      | ○                  |
| 2 | CIMPHONY Plus にログインする     | 8   | 必要に応じて        | 必要に応じて      | ○      | ○                  |
| 3 | CIMPHONY Plus からログアウトする   | 9   | 必要に応じて        | 必要に応じて      | 必要に応じて | 必要に応じて             |
| 4 | 契約情報を設定する（契約認証）           | 10  | ○             | ○           | －      | －                  |
| 5 | 現場作成権限を設定する               | 13  | ○             | 必要に応じて      | －      | －                  |
| 6 | 現場を新規作成する                 | 15  | －             | ○           | ○      | －                  |
| 7 | 現場に招待する                   | 17  | －             | ○           | ○      | －                  |

## ■ 役割ごとに使用できる機能

CIMPHONY Plusを利用する準備が整ったら、実務操作を行います。

現場の権限（「所有者」「作成者」「参照者」）ごとに使用できる機能は以下の通りです。（○：使用できる機能）

| 章  | CIMPHONY Plus での実務操作 | ページ | 所有者 | 作成者 | 参照者 |
|----|----------------------|-----|-----|-----|-----|
| 8  | 現場に入る                | 19  | ○   | ○   | ○   |
| 9  | 地図を切り替える             | 20  | ○   | ○   | ○   |
| 10 | ファイルを登録する            | 21  | ○   | ○   | －   |
| 11 | ファイルを確認する            | 27  | ○   | ○   | ○   |
| 12 | 注釈を配置する              | 34  | ○   | ○   | －   |
| 13 | 距離を計測する              | 37  | ○   | ○   | －   |
| 14 | 面積を計測する              | 39  | ○   | ○   | －   |
| 15 | 断面を確認する              | 41  | ○   | ○   | ○   |
| 16 | 現況データを比較する           | 43  | ○   | ○   | ○   |
| 17 | 3D モデルデータを登録する       | 46  | ○   | ○   | －   |
| 18 | 現場を切り替える             | 49  | ○   | ○   | ○   |



## ■ 利用環境について

CIMPHONY Plusはクラウドサービスです。

Webブラウザ（インターネット画面）を使用して作業を行います。

ブラウザには様々な種類がありますが、CIMPHONY Plusを利用する際は以下のブラウザを使用してください。

※必要に応じて、デスクトップやスタートメニューにショートカットアイコンを追加して利用してください。

### <対応ブラウザのアイコンと特徴>

| ブラウザ | Google Chrome                                                                     | Microsoft Edge                                                                    | Mozilla Firefox                                                                    | Safari                                                                              |
|------|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|
| アイコン |  |  |  |  |
| 特徴   | パソコン、タブレット、スマートフォンなど様々な端末で使用できます。                                                 | Windowsに標準搭載されています。<br>主にパソコンで使用します。                                              | パソコンやAndroid<br>タブレット、スマートフォン<br>などで使用できます。                                        | iPhone、iPadに標準<br>搭載されています。                                                         |

### [CIMPHONY Plus 動作環境](#)

#### <動作保証外のブラウザが起動する場合>

Webサイト等のリンクからCIMPHONY Plusを開く際に動作保証外のブラウザが起動した場合は、対応ブラウザを開いて以下のURLを入力してください。

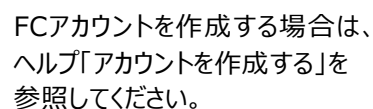
<https://cimphonyplus.fukuicompu.co.jp/fccloud/>

全ユーザー

CIMPHONY Plusのアカウントは、メールアドレスをお持ちであればどなたでも無料で作成できます。

で、「アカウントを作成する」をクリックします。

[☐ 導入事例](#)
[☐ 動画](#)
[☐ ログイン](#)



入力したメールアドレスに  
「[CIMPAPHONY Plus] アカウント仮登録の  
お知らせ」が送信されます。



※上記 URL の有効期限は発行より 24 時間です。

- 6 「個人情報の取扱いについて同意します。」をクリックします。

押せない場合は、[送信していただく個人情報について]を最後まで読む（一番下までスクロールする）と有効になります。

送信していただく個人情報について

福井コンピュータ株式会社（以下、当社）は、福井コンピュータグループの個人情報取扱い基準である「プライバシーポリシー」に基づき管理させていただきます。下記の内容をご確認いただき、同意される方は以下の[個人情報の取扱いについて同意します]を押してください。

【個人情報の取扱いについて】  
当社は、取得した個人情報について下記の利用目的の範囲内で適切かつ安全に取扱いを致します。

【利用目的】  
①お客様が希望されるサービス提供のため。  
②当社の商品・サポート情報をお客様へ電話・メール・DM等により情報提供するため。

【第三者提供】  
お客様の同意又は法令に基づく場合を除き、第三者に提供することはありません。

【委託】  
委託を行う場合は、個人情報保護に関する契約を締結した事業者へ行います。

【請求等及びお問合せ】  
利用目的の通知、開示、内容の訂正、追加又は削除、利用の停止に関する請求は所定の手続きを経て応じます。なお、請求方法及び問い合わせにつきましては下記の問い合わせ窓口までご連絡願います。

【任意性】  
個人情報のご提供は任意です。ご提供頂けない場合には本来の適正な対応が出来ない等の不具合が生じる場合があります。

【本人が容易に認識できない方法による個人情報の取得】  
本人が容易に認識できない方法による個人情報の取得は行いません。

【個人情報の請求等及びお問合せに関する窓口】  
福井コンピュータ株式会社 個人情報管理責任者（0570-039-291）

6 ☒ 個人情報の取扱いについて同意します。

- 7 アカウント情報を入力します。  
（\*は入力必須項目です。）

- 8 「登録」をクリックします。

登録が完了し、入力したメールアドレスに「[CIMPHONY Plus] アカウント登録完了のお知らせ」が送信されます。

登録できる写真ファイルの拡張子は、「gif」「jpg」「jpeg」「png」「bmp」です。

【パスワード】は8文字以上20文字以内の英数字を混在させた半角英数字を入力してください。

新規アカウント登録

7 メールアドレス

氏名\* 福井 太郎

氏名 (カナ)

電話番号

会社名\* 福井コンピュータ株式会社

会社名 (カナ)

写真

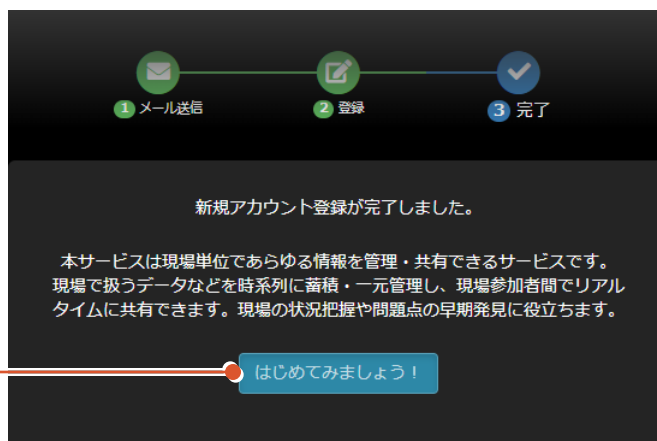
パスワード\* ・・・・・・

パスワード (確認用)\* ・・・・・・

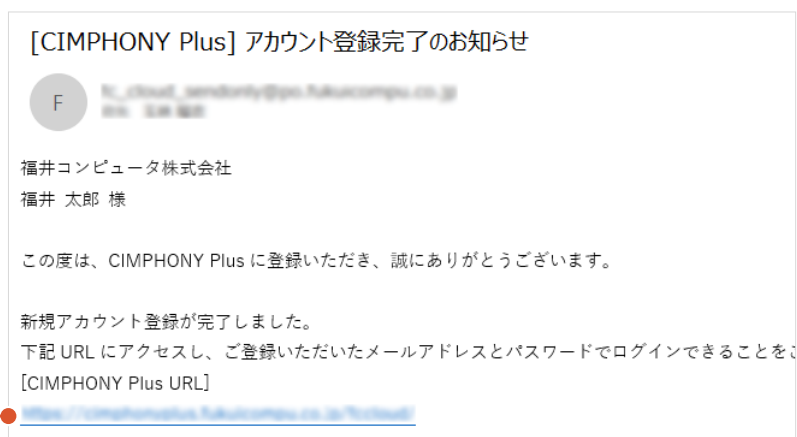
利用規約\* ☒ 同意する

8

「はじめてみましょう！」をクリックすると、CIMPHONY Plusにログインします。



記載されているURLにアクセスすると、ログイン画面が表示されます。



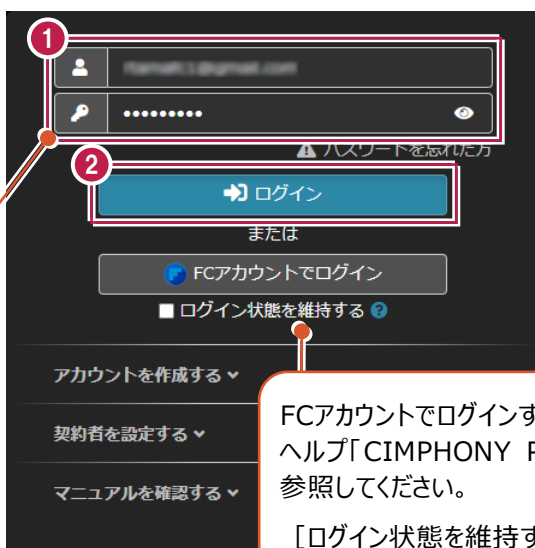
CIMPAPHONY Plusにログインします。

- 1 ログイン画面でメールアドレスとパスワードを入力します。

- 2 「ログイン」をクリックします。  
現場管理画面が表示されます。

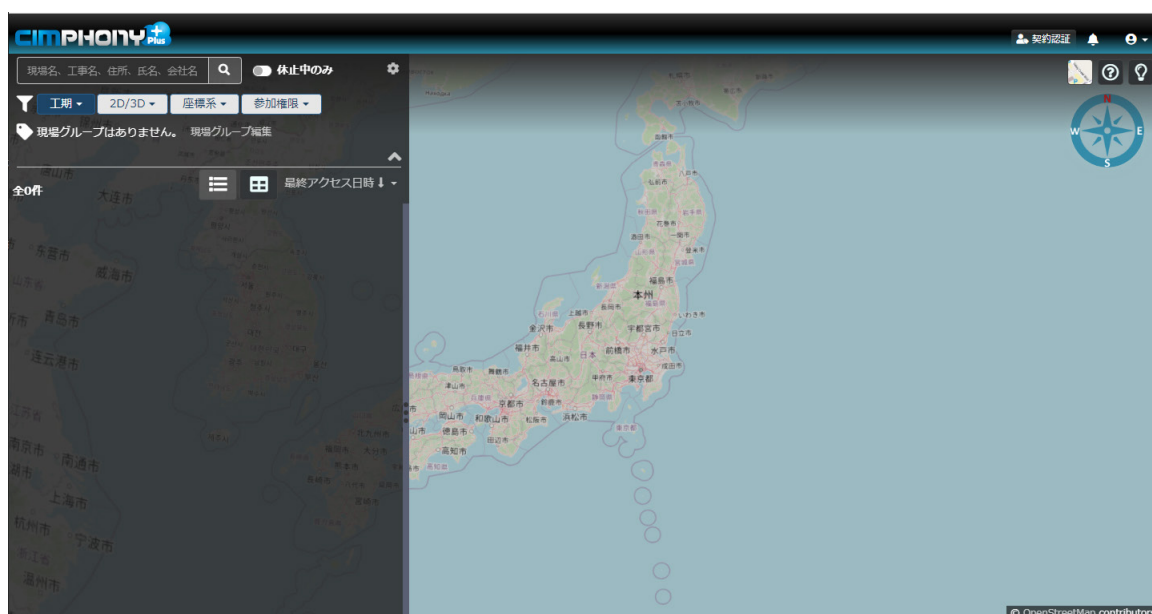
パスワードを30分以内に5回連続で間違えると、アカウントがロックされます。  
注意して入力してください。

をクリックすると、入力中のパスワードを確認できます。



FCアカウントでログインする場合は、ヘルプ「CIMPAPHONY Plusにログインする」を参照してください。

「ログイン状態を維持する」をオンにすると、30日間経過するかログアウトするまで同一ブラウザでのログイン操作を省略します。不特定多数が利用するパソコンではオフにしてください。



# 3

## CIMPHONY Plus からログアウトする

全ユーザー

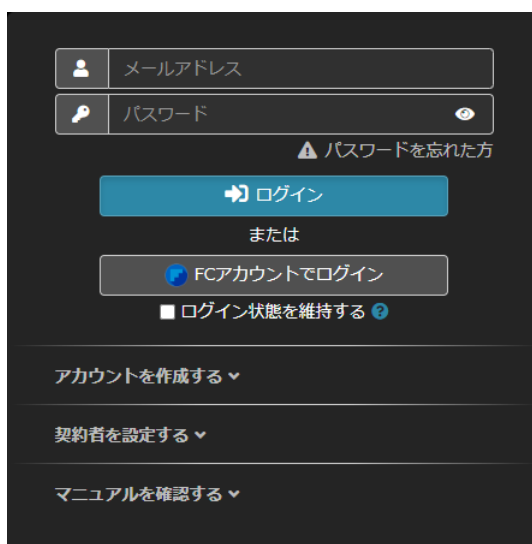
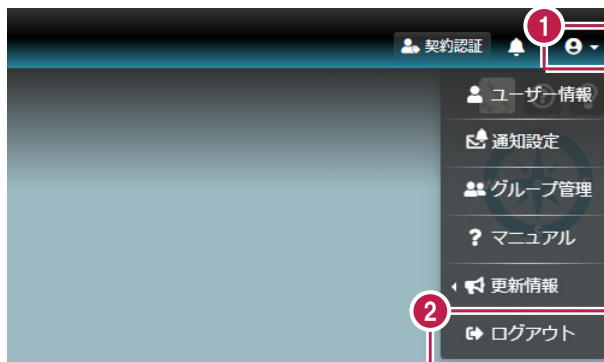
CIMPHONY Plusからログアウトします。

共有のパソコンで他のアカウントに切り替える場合などにログアウトしてください。

① 画面右上のユーザーボタンをクリックします。

② [ログアウト] をクリックします。

CIMPHONY Plus が終了し、ログイン画面が表示されます。



# 4

## 契約情報を設定する（契約認証）

契約者

契約情報を設定します。

契約認証を行った方は「契約者」になり、現場作成など全ての権限を持ちます。  
また、他の通常ユーザーに現場作成権限を与えることもできます。

※右の契約書類を用意して操作してください。

① 「契約者を設定する」をクリックします。

② 「契約者を新規設定する」をクリックします。

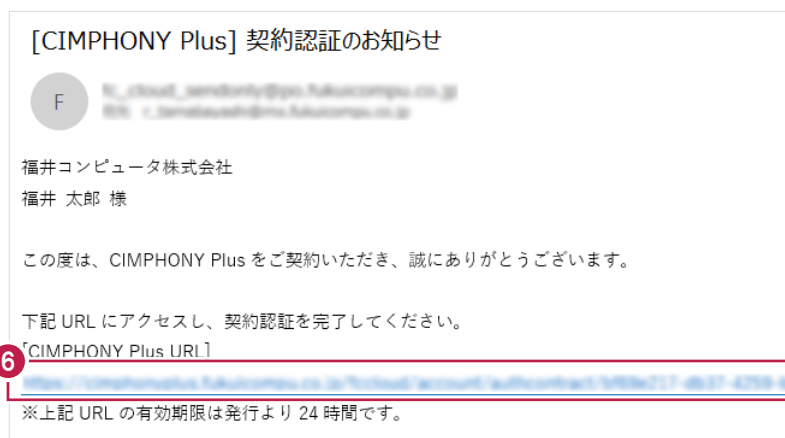
③ 「はい」をクリックします。

- ④ 契約情報を設定するアカウントのメールアドレスを入力します。

- ⑤ [メール送信] をクリックします。

入力したメールアドレスに  
「[CIMPHONY Plus] 契約認証のお知らせ」  
が送信されます。

- ⑥ 記載されている URL にアクセスします。



- ⑦ メールアドレスとパスワードを入力します。

- ⑧ [ログイン] をクリックします。



9 [契約コード] [ユーザーコード] を入力します。

10 [認証] をクリックします。

認証が完了し、入力したメールアドレスに「[CIMPHONY Plus] 契約認証完了のお知らせ」が送信されます。

契約書類に記載されているコードを入力してください。

[契約情報を確認しよう] をクリックすると、契約情報確認画面が表示されます。

記載されているURLにアクセスすると、契約情報確認画面が表示されます。契約内容の詳細は、ヘルプ「契約内容を確認する」を参照してください。

#### [CIMPHONY Plus] 契約認証完了のお知らせ

F 株式会社 福井コンピュータ株式会社  
〒910-0001 福井県福井市...

福井コンピュータ株式会社  
福井 太郎 様

この度は、CIMPHONY Plus をご契約いただき、誠にありがとうございます。

契約認証が完了しました。

下記 URL にアクセスし、契約情報をご確認ください。

[CIMPHONY Plus URL]

<https://cimphonyplus.fukuicompu.co.jp/fcloud/contract/confirm>

他の通常ユーザーに現場作成権限を設定します。

現場作成権限を付与された通常ユーザーは、「現場作成者」になります。

- 1 現場管理画面右上の「契約情報」をクリックします。



- 2 「現場作成権限の設定」を選択します。



- 3 「現場作成者一覧」の「追加」をクリックします。

- ④ 検索条件を設定して、ユーザーを検索します。
- ⑤ 現場作成者に設定するユーザーをクリックして、[追加予定者リスト] に追加します。  
 ※ [追加予定者リスト] に複数追加すると、一括で追加できます。  
 ※他の契約に紐づいた契約者、または現場作成者は設定できません。
- ⑥ [追加] をクリックします。  
 現場作成者一覧に追加され、現場作成権限が付与されます。
- ⑦ [戻る] をクリックして、現場管理画面に戻ります。

**現場作成者の追加**

④ メールアドレスから検索  
 ● 契約現場から検索  
 ● グループから検索  
 ● CSVから取り込み

検索

全選択 氏名 会社名

⑤ 福井 次郎 福井コンピュータ株式会社

追加予定者リスト

全解除 氏名 会社名

福井 次郎 福井コンピュータ株式会社

[×] をクリックすると、  
[追加予定者リスト] から  
削除されます。

⑥ 追加

#### 【メールアドレスから検索】

メールアドレスを入力して [検索] をクリックすると、一致するユーザーが一覧に表示されます。  
 ※アカウント登録済みのユーザーが対象です。

#### 【契約現場から検索】

リストから [契約に紐づく全ての現場]、または現場を選択して [検索] をクリックすると、該当する現場に参加しているユーザーが一覧に表示されます。

#### 【契約現場から検索】

リストから [参加中の全てのグループ]、またはグループを選択して [検索] をクリックすると、該当するグループに参加しているユーザーが一覧に表示されます。  
 ※招待中のユーザーは表示されません。

#### 【CSVから取り込み】

選択時に表示されるサンプルCSVをダウンロードしてメールアドレスを入力後、CSVファイルを枠内にドラッグ＆ドロップ、または [クリックしてファイル参照] でCSVファイルを選択すると、[追加予定者リスト] に一括追加されます。  
 ※以下のユーザーは追加できません。

- ・メールアドレスに誤りがある
- ・既に追加されている
- ・アカウントが登録されていない
- ・サンプルCSVの形式に沿っていない
- ・他の契約に紐づいた契約者または現場作成者である

現場作成権限の設定

現場作成者一覧

氏名 会社名

福井 次郎 福井コンピュータ株式会社

⑦ 戻る

契約情報

+

追加

×

現場作成者を除名する方法は、ヘルプ「現場作成権限を設定する」を参照してください。

# 6

## 現場を新規作成する

契約者

現場  
作成者

契約者または現場作成者が現場を作成します。

- 1 現場管理画面で「現場の新規登録」をクリックします。



- 2 「現場名」 「住所」 を入力します。
- 3 「現場位置を登録する」 をクリックします。

必要に応じて「工事名」を入力してください。

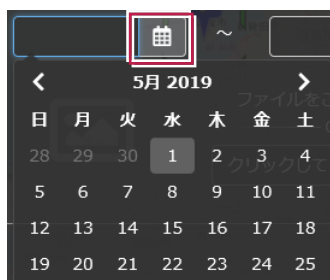
- 4 地図で現場位置をクリックします。



⑤ [座標系] [工期] を設定します。

[現場位置] を指定すると、  
[平面直角座標系] が自動で設定  
されます。  
リストから選択することもできます。  
詳細は、ヘルプ「現場を新規作成する」を  
参照してください。

カレンダーボタンをクリックして、  
工期開始日・終了日を設定してください。



※工期を過ぎると機能が制限されます。

[現場位置] を指定すると、  
現場位置の画像が登録されます。

⑥ ここでは、3D 機能を使用するため  
[3D を利用する] をオンにして、  
[格子サイズ] を設定します。

⑦ [保存] をクリックします。  
現場情報が登録されます。

⑧ [X] をクリックします。  
現場管理画面に登録した  
現場が表示されます。

現場が表示されない場合は、  
[工期前] [工期中] [終了] を  
オンにして確認してください。

## 7

## 現場に招待する

契約者

現場  
作成者

所有者

他のユーザーを現場に招待します。

現場に招待する時に、各参加者の権限（「所有者」「作成者」「参照者」）を設定します。

現場を作成した人および契約者は、自動的に「所有者」になります。

- ① 参加者を招待（追加）する現場をクリックします。



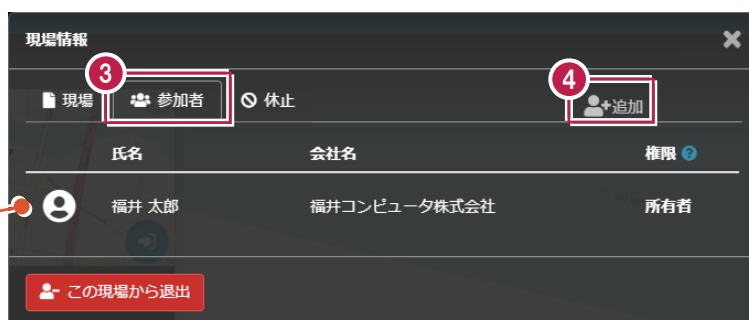
- ② 「詳細」をクリックします。  
現場情報が表示されます。



- ③ 「参加者」タブを選択します。

- ④ 「追加」をクリックします。

現場を作成した人と契約者は  
自動で追加されます。



⑤ 検索条件を設定して、ユーザーを検索します。

⑥ 招待するユーザーをクリックして、[追加予定者リスト] に追加します。

※ [追加予定者リスト] に複数追加すると、一括で招待できます。

⑦ [追加予定者リスト] で権限を設定します。

⑧ [招待メール送信] をクリックします。

参加者一覧に追加され、招待された人に招待メールが送信されます。

※記載されている URL にアクセスしてログインすると、招待された現場が表示されます。

※招待した人にも確認メールが送信されます。

**参加者追加**

⑤ メールアドレスから検索  
他の現場の参加者から検索  
グループから検索  
CSVから取り込み

メールアドレス

検索

全選択

| 氏名    | 会社名          |
|-------|--------------|
| 福井 次郎 | 福井コンピュータ株式会社 |

⑥

⑦ 権限: 作成者

⑧ プレビュー 招待メール送信

招待メール件名: [CIMPHONY Plus]現場招待のお知らせ

招待メッセージ

権限は [所有者] [作成者] [参照者] から選択します。

[×] をクリックすると、[追加予定者リスト] から削除されます。

招待メールの件名とメッセージを入力することもできます。メールの内容は [プレビュー] で確認できます。

#### 【メールアドレスから検索】

メールアドレスを入力して [検索] をクリックすると、一致するユーザーが一覧に表示されます。  
※アカウント登録済みのユーザーが対象です。

#### 【他の現場の参加者から検索】

リストから [参加中の全ての現場]、または現場を選択して [検索] をクリックすると、該当する現場に参加しているユーザーが一覧に表示されます。

#### 【グループから検索】

リストから [参加中の全てのグループ]、またはグループを選択して [検索] をクリックすると、該当するグループに参加しているユーザーが一覧に表示されます。  
※招待中のユーザーは表示されません。

#### 【CSVから取り込み】

選択時に表示されるサンプルCSVをダウンロードしてメールアドレスと権限を入力後、CSVファイルを枠内にドラッグ＆ドロップ、または [クリックしてファイル参照] でCSVファイルを選択すると、[追加予定者リスト] に一括追加されます。

※以下のユーザーは追加できません。

- ・メールアドレスに誤りがある
- ・既に追加されている
- ・アカウントが登録されていない
- ・サンプルCSVの形式に沿っていない

**現場情報**

現場 参加者 休止

追加 編集

| 氏名    | 会社名          | 権限  |
|-------|--------------|-----|
| 福井 太郎 | 福井コンピュータ株式会社 | 所有者 |
| 福井 次郎 | 福井コンピュータ株式会社 | 作成者 |

この現場から退出



作業を行う現場に入ります。

※権限により画面表示が若干異なります。

① 現場をクリックします。



② [現場に入る] をクリックします。

現場トップページが表示されます。

※現場トップページ（現場に入る時に表示する画面）は、現場管理の「一覧設定」で設定できます。

詳細は、ヘルプ「現場管理画面の説明」を参照してください。



③ [現場ビュー] を選択して、現場ビューを表示します。





背景の地図の種類を選択します。

※権限により画面表示が若干異なります。

- ① 画面右上の地図のアイコンをクリックします。
- ② [地図・空中写真] で背景に表示する地図を選択します。
- ③ [地形] で平面または 3D を選択します。

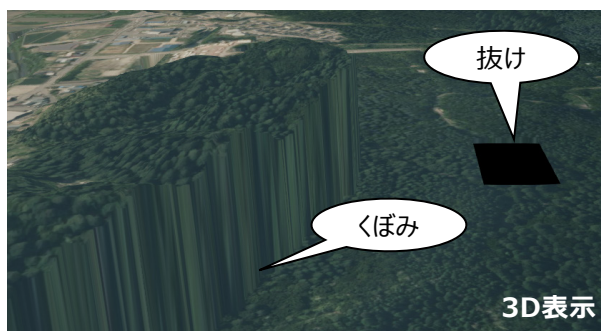


### 補足

#### 地図を 3D 表示にした場合の注意点

〔地形〕で〔国土地理院標高タイル（10m）〕や〔国土地理院標高タイル（5m）〕を選択すると地図を3D表示できますが、標高タイルの情報がない箇所では地図の一部にくぼみや黒い抜けなどが表示されます。

例：国土地理院空中写真

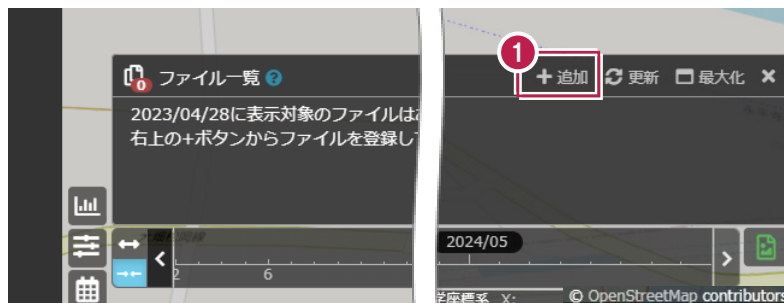
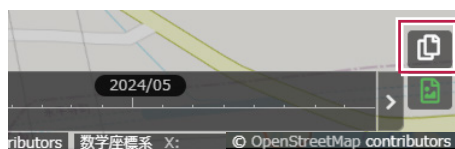


写真や書類、設計データ、点群データなどのファイルを登録します。

## ■ 写真の登録

- ① ファイラー一覧の「追加」をクリックします。

ファイラー一覧が表示されていない場合は、画面右下の「ファイラー一覧」をクリックして表示してください。



- ② 「クリックしてファイル参照」をクリックします。

※枠内にファイルをドラッグ&ドロップして追加することもできます。

※枠内にフォルダーをドラッグ&ドロップしてフォルダー内のファイルを追加することもできます。



- ③ アップロードするファイルを選択します。

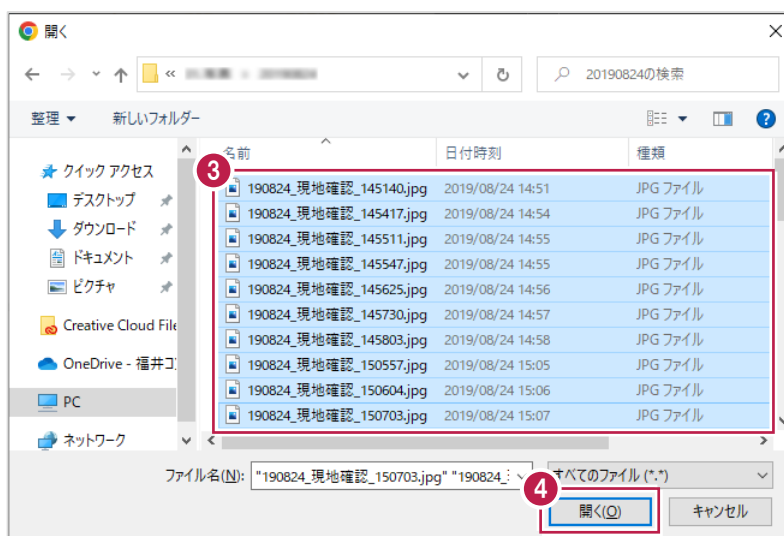
※複数のファイルを選択できます。

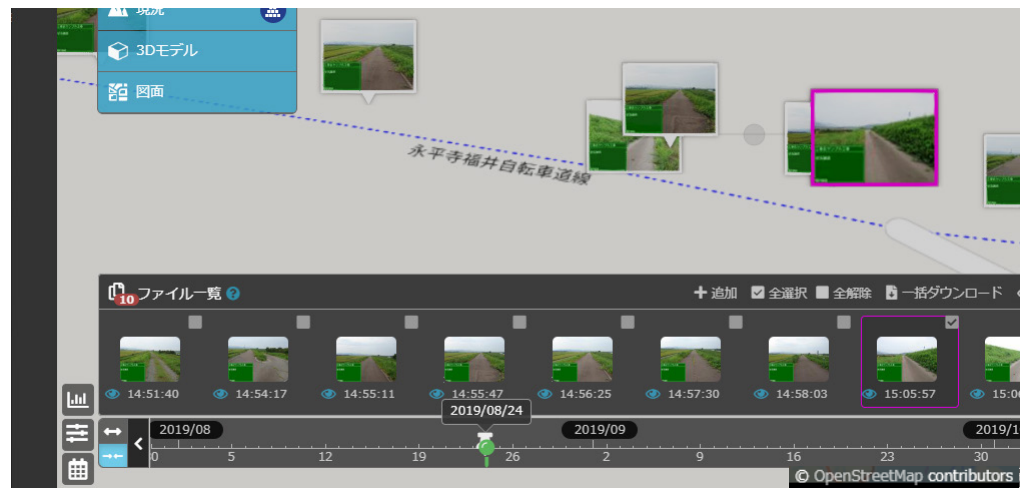
- ④ 「開く」をクリックします。

ファイラー一覧や現場ビューに登録したファイルが表示されます。

※位置情報がある写真は、現場ビューの該当する位置に表示されます。  
位置情報がない写真や PDF などの書類は、現場ビューに表示されません。

※追加したファイルは、ファイル管理の「共有」フォルダーに登録されます。





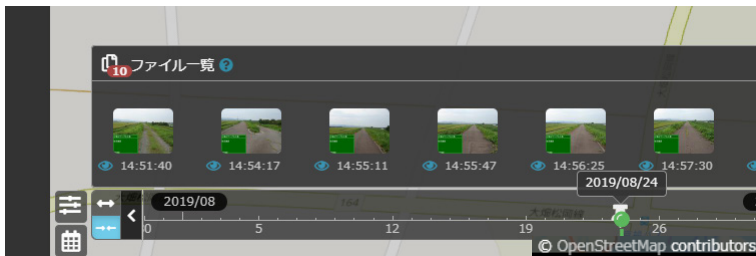
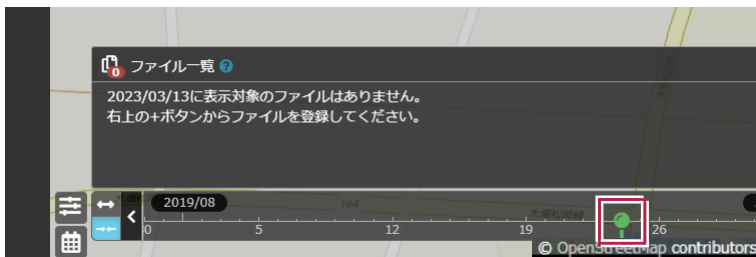
補足

### アップロード後にファイル一覧や現場ビューにファイルが表示されない場合

タイムラインで、ファイルが登録されている日付の緑色のピンをクリックして表示してください。

※撮影情報を持った写真は「撮影日」の日付に登録されます。（工期外の写真は表示できません。）

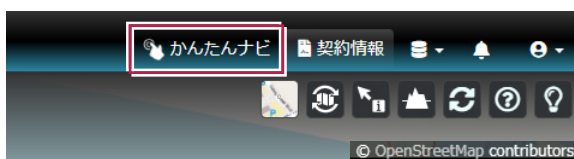
※撮影情報を持っていない写真やPDFなどの書類、動画は本日の日付に登録されます。



補足

### かんたんナビから登録する場合

画面右上の「かんたんナビ」をクリックし、「ファイル追加」をクリックして登録してください。

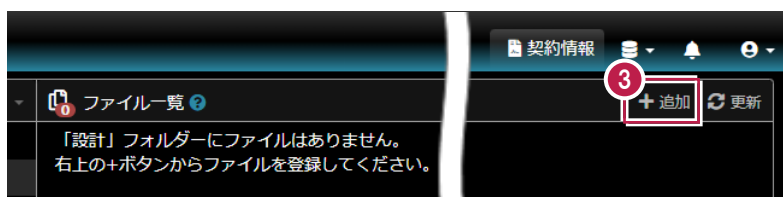


## ■ 設計データの登録

- ① [ファイル管理] を選択します。
- ② [設計] フォルダーを選択します。



- ③ ファイル一覧右上の [追加] をクリックします。

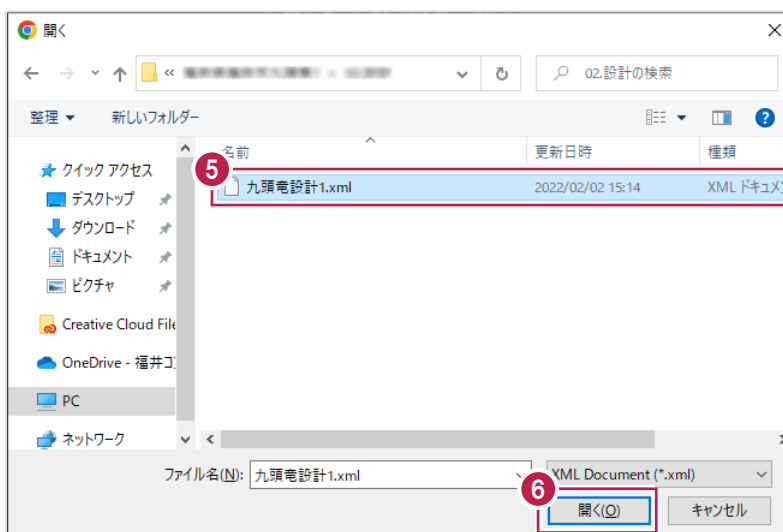


- ④ [クリックしてファイル参照] をクリックします。  
※枠内にファイルをドラッグ&ドロップして追加することもできます。



- ⑤ アップロードするファイルを選択します。  
ここでは、LandXML ファイルを選択します。  
※対応するファイルの拡張子は、「xml」です。  
※複数ファイルを選択することはできません。  
※登録するフォルダー内のファイルと同名のファイルは追加できません。  
ファイル名を変更して追加してください。

- ⑥ [開く] をクリックします。



- ⑦ [データ種別] [進捗計算] [現場ビューア]  
[変更履歴コメント] を設定します。

ここでは、以下のように設定します。

[データ種別] : LandXML

[進捗計算] : オン

- ⑧ [保存] をクリックします。

ファイルが取り込まれます。

※設計ファイルは複数登録できます。

※通信環境やファイルサイズによって処理に  
時間がかかることがあります。完了するまで  
お待ちください。

ファイルアップロード

ファイルをここにドロップ

OR

↑ クリックしてファイル参照...

ファイル名 九頭竜設計1.xml

⑦ データ種別 ? LandXML

進捗計算 ? ☒ 使用する

現場ビューア ? ☒ 表示する

変更履歴コメント ファイル追加

⑧ ✓ 保存

| ファイル名      | データ変換 | 進捗計算用 |
|------------|-------|-------|
| 九頭竜設計1.xml | 完了    | ○     |

処理が完了すると  
[完了] と表示されます。

## 補足

### 設計ファイルアップロード時の設定について

【データ種別】 : 登録するデータの種別を選択します。

[LandXML] の場合は、「三角網」「中心線形」「測点名」「横断線」が表示対象です。

[基本設計データ] の場合は、「中心線形」「測点名」「横断線」が表示対象です。

【進捗計算】 : 進捗計算に使用する場合は [使用する] をオンにします。

[現場ビューア] の [表示する] は自動でオンになります。

※進捗計算用に設定できる設計データは1つのみです。

※ [使用する] をオンにすると、点群データが再計算される場合があります。

設計ファイル取り込み後、[点群] フォルダでデータの処理状況を確認してください。

※ [データ種別] で [基本設計データ] を選択している場合は、オフになります。

(基本設計データは進捗計算に使用できません。)

【現場ビューア】 : 現場ビューアに表示する場合は [表示する] をオンにします。

[進捗計算] がオフの時に設定できます。

【変更履歴コメント】 : 変更履歴コメントを入力します。

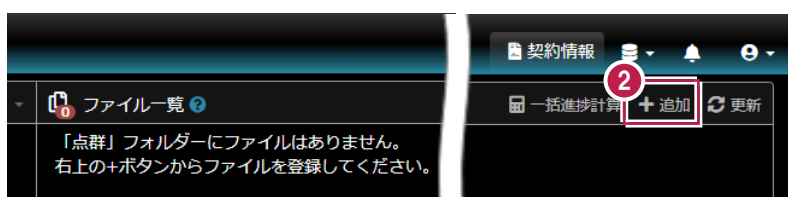
入力内容はファイル情報や履歴で確認できます。

## ■ 点群データの登録

- ① 「点群」 フォルダーを選択します。



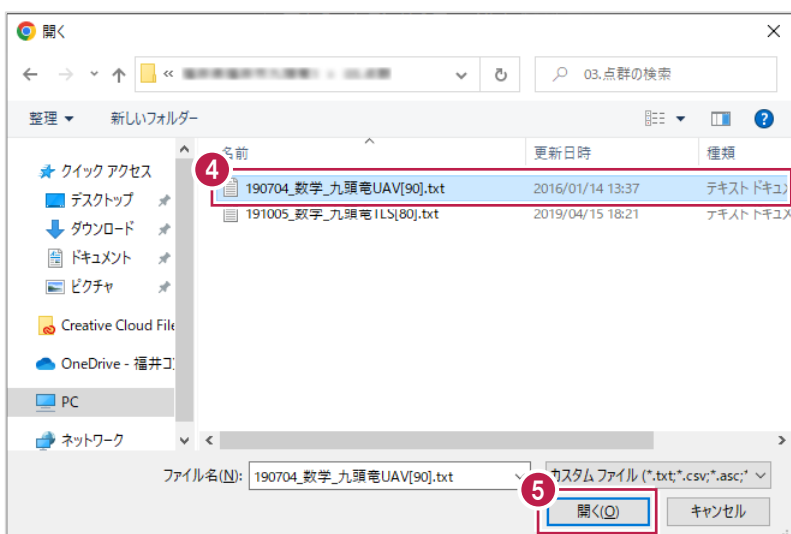
- ② ファイル一覧右上の「追加」をクリックします。



- ③ 「クリックしてファイル参照」をクリックします。  
※枠内にファイルをドラッグ&ドロップして追加することもできます。



- ④ アップロードするファイルを選択します。  
※対応するファイルの拡張子は、「txt」「csv」「asc」「xyz」「las」「laz」「e57」です。  
※複数ファイルを選択することはできません。  
※登録するフォルダー内のファイルと同名のファイルは追加できません。  
ファイル名を変更して追加してください。



- ⑤ 「開く」をクリックします。



- ⑥ [座標系] [測量日時] [進捗計算]  
[現場ビューア] [表示期間]  
[変更履歴コメント] を設定します。

ここでは、[座標系] [測量日時] を選択  
して [進捗計算] をオンにします。

- ⑦ [保存] をクリックします。

ファイルが取り込まれます。

※点群ファイルは複数登録できます。  
ただし、進捗計算の基準となるデータ  
(一番古い測量日のデータ) を複数登録する  
ことはできません。

※通信環境やファイルサイズによって処理に  
時間がかかることがあります。完了するまで  
お待ちください。

ファイルアップロード

ファイル名 190704\_数学\_九頭竜UAV[90].txt

⑥

座標系 \* ☒ 数学座標系 ☐ 測量座標系

測量日時 \* 2019/07/04 13:25

進捗計算 ? ☒ 使用する

現場ビューア ? ☒ 表示する

表示期間 ?

変更履歴コメント ファイル追加

⑦

✓ 保存

| ファイル名                    | データ変換 | 進捗計算 |
|--------------------------|-------|------|
| 190704_数学_九頭竜UAV[90].txt | 完了    | 完了   |

処理が完了すると  
[完了] と表示されます。

補足+

#### 点群ファイルアップロード時の設定について

【座標系】：登録するファイルの座標系を選択します。

【測量日時】：測量日時を設定します。

現場の工期内が選択可能です。

【進捗計算】：進捗計算に使用する場合は [使用する] をオンにします。

[現場ビューア] の [表示する] は自動でオンになります。

進捗計算用点群データが複数ある場合、[表示期間] は [測量日時] に合わせて自動で設定されます。

【現場ビューア】：現場ビューアに表示する場合は [表示する] をオンにします。

[進捗計算] がオフの時に設定できます。

【表示期間】：現場ビューアに表示する期間を設定します。

[進捗計算] がオフの時に設定できます。

工事の全期間表示する場合は、右側の [選択クリア] をクリックして空欄にしてください。

【変更履歴コメント】：変更履歴コメントを入力します。

入力内容はファイル情報や履歴で確認できます。

現場ビューで写真や書類、設計データ、点群データなどのファイルを確認します。

※権限により画面表示が若干異なります。

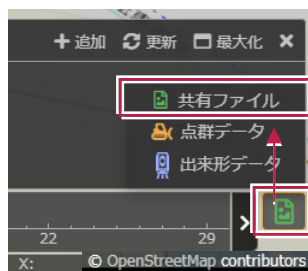
## ■ 写真の確認

① [現場ビュー] を選択します。

② タイムラインで緑色のピンをクリックします。

ファイル一覧や現場ビューにファイルが表示されます。

タイムライン右側のモード切り替えボタンでモードの切り替えができます。  
ここでは、[共有ファイル] を選択してください。



③ ファイル一覧のファイルの上にマウスを移動して、[詳細] をクリックします。

ファイル情報が表示されます。

画像、動画、PDF、Officeファイルをダブルクリックすると、ファイル情報が表示され、専用ビューが起動します。専用ビューの詳細は、ヘルプ「画像・動画・PDFビュー」「パノラマビュー」「Officeビュー」を参照してください。





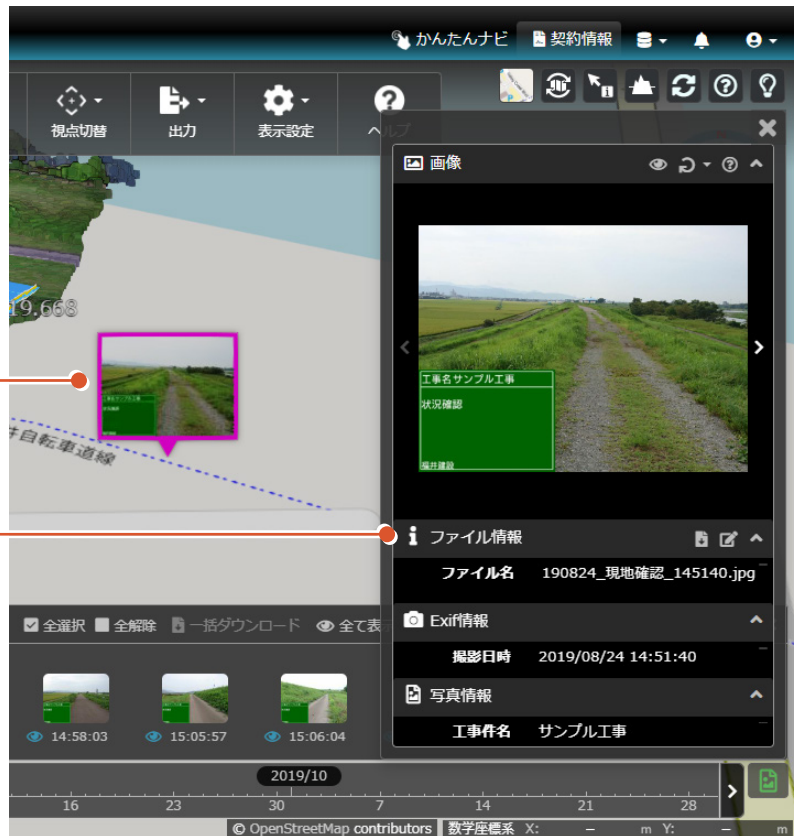
現場ビューアの写真をクリックして  
ファイル情報を表示することもできます。

各ファイルが保持している情報が表示されます。

**電子黒板付きデジタル工事写真の場合**  
画像、ファイル情報、Exif情報、写真情報

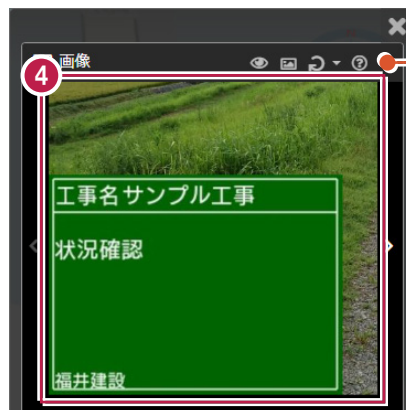
**JPEGなどの画像ファイルの場合**  
画像、ファイル情報、Exif情報

**PDFやExcel、動画などのファイルの場合**  
ファイル情報



④ 画像の上でマウスホイールを転がすと、  
拡大・縮小します。

拡大表示中は左ボタンドラッグや  
右ボタンドラッグで移動できます。



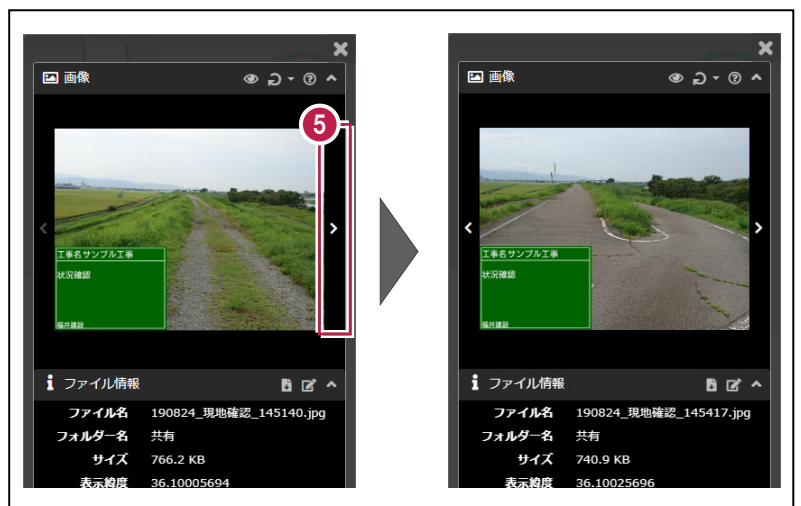
**【ビューア】**   
専用ビューアを起動します。

**【元に戻す】**   
元の拡大率に戻ります。

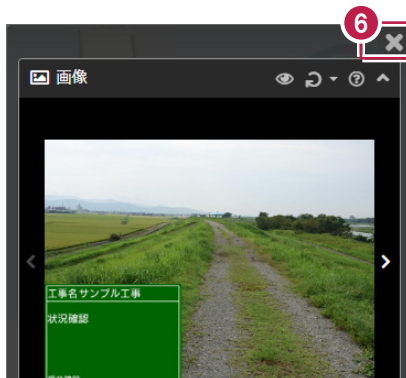
**【回転】**   
画像を回転します。

**【操作ヘルプ】**   
操作の方法を表示します。

⑤ 画像の左右の矢印をクリックすると、次の写真、  
前の写真に移動します。



6 [×] をクリックして、ファイル情報を閉じます。



補足

## ファイル一覧について

現場ビューアのファイル一覧の各機能について説明します。

※権限により使用できる機能が異なります。



【追加】：写真や書類などのファイルを追加します。（所有者、作成者のみ）

【全選択】：全てのファイルを選択します。

【全解除】：全てのファイルの選択を解除します。

【一括ダウンロード】：ファイルをダウンロードします。

各ファイル右上のチェックボックスをオンにすると有効になります。

【全て表示】 / 【全て非表示】：全てのファイルの表示/非表示を切り替えます。

※各ファイルの表示/非表示は、 /  をクリックして切り替えてください。

（ /  は位置情報がある写真にのみ表示されます。）

【表示時間】：ファイルの並び順を変更します。

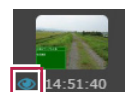
【ファイル名】 【ファイル種類】 【表示時間】 【登録者】 の昇順/降順を選択します。

【更新】：最新の状態に更新します。

【最大化】：ファイル一覧を全画面に表示します。

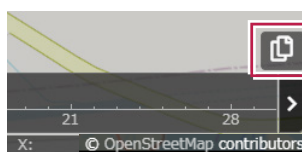
【縮小】をクリックすると、元の表示に戻ります。

モード切り替えボタンで  
【共有ファイル】を選択してください。



【×】：ファイル一覧を非表示にします。

画面右下の【ファイル一覧】をクリックすると、再表示できます。



## ■ 設計データの確認

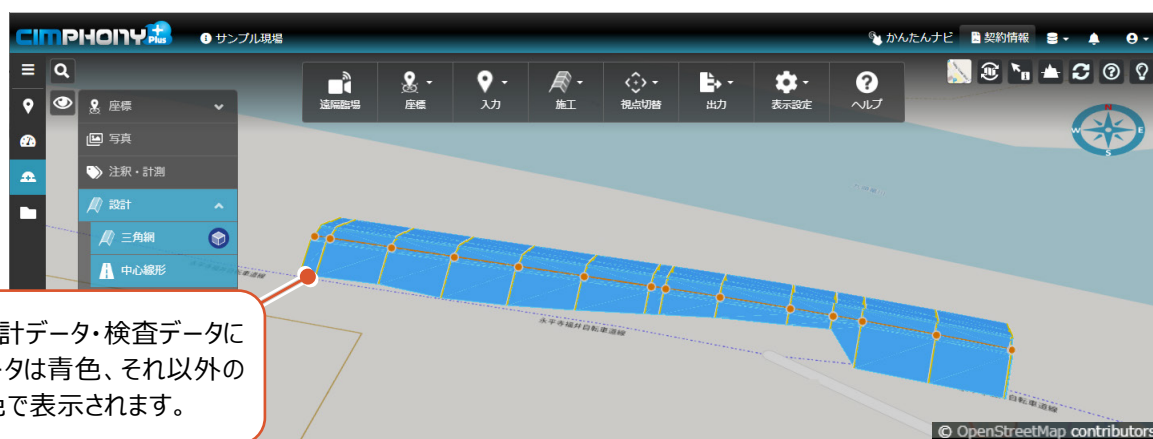
- 1 [表示切替] で [設計] のみオンにします。

各要素ボタンをクリックすると、オン・オフが切り替わります。

- 2 [開く] をクリックします。

- 3 [測点名] をオフにします。

現場ビューアで設計データが確認できます。



進捗計算用の設計データ・検査データに含まれる設計データは青色、それ以外の設計データは灰色で表示されます。

### 補足

#### 【表示切替】の【設計】について

【表示切替】の【設計】の【開く】 をクリックすると、【三角網】【中心線形】【測点名】【横断線】の表示/非表示の切り替えができます。

- ・LandXMLの場合は、「三角網」「中心線形」「測点名」「横断線」が表示対象です。
- ・基本設計データの場合は、「中心線形」「測点名」「横断線」が表示対象です。

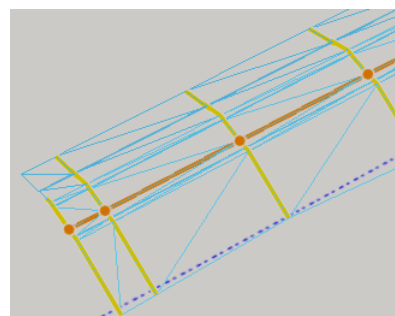
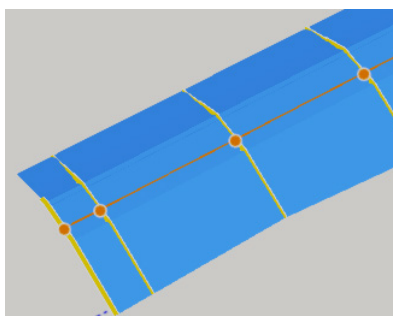
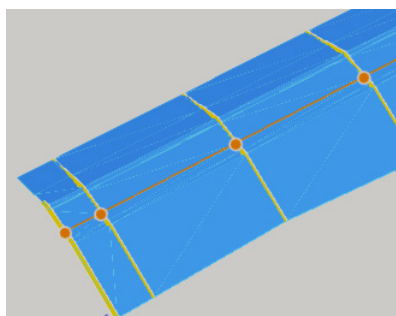
【三角網】の右側のボタンをクリックすると、【面+線（ワイヤー）】【面のみ】【線（ワイヤー）のみ】の切り替えができます。



【面+線（ワイヤー）】

【面のみ】

【線（ワイヤー）のみ】



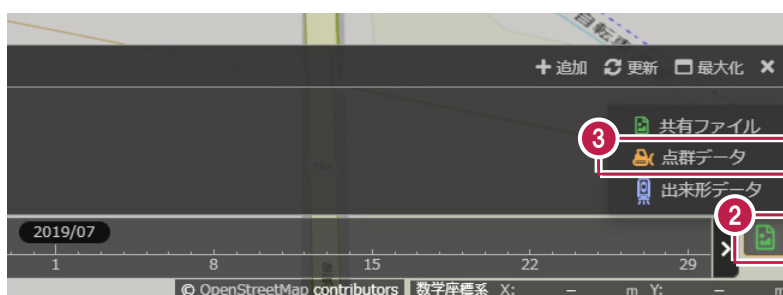
## ■ 点群データの確認

- ① [表示切替] で [現況] のみオンにします。

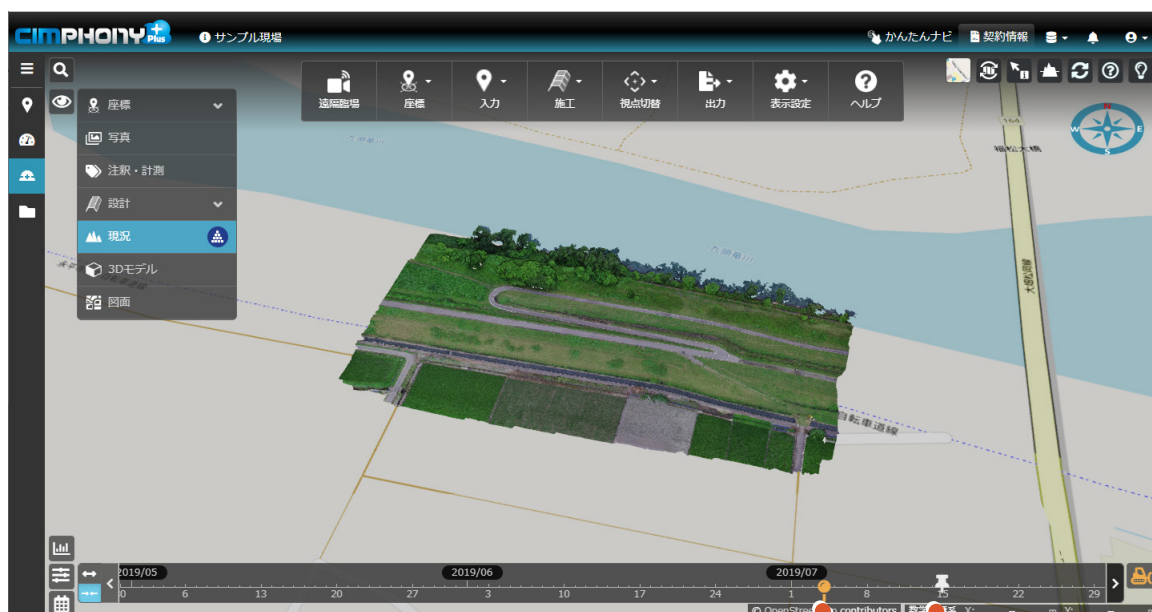
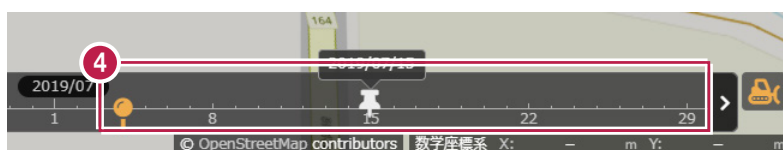


- ② タイムライン右側のモード切り替えボタンをクリックします。

- ③ [点群データ] を選択します。



- ④ タイムラインで測量日（オレンジ色のピン）以降の日付を選択します。  
現場ビューアで点群データが確認できます。



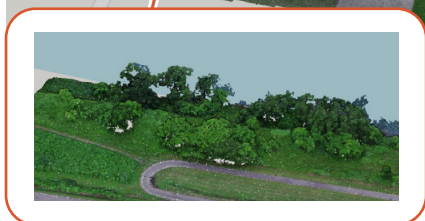
選択した日付の直前に登録されている点群データが現場ビューアに表示されます。  
選択した日付の前に点群データが登録されていない場合は、何も表示されません。



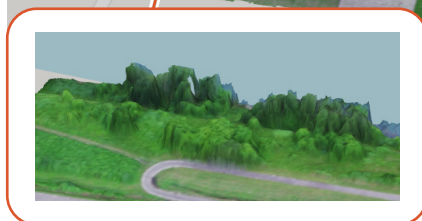
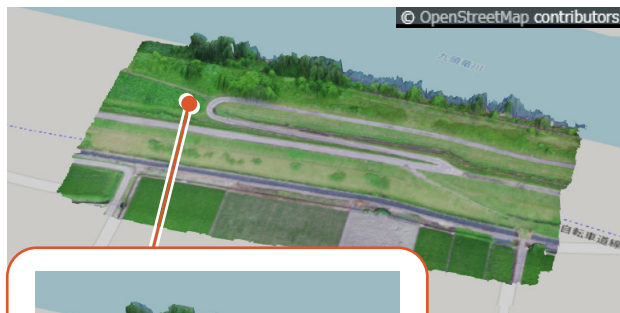
## 【表示切替】の【現況】について

【現況】の右側のボタンをクリックすると、【点群】 【メッシュ】の切り替えができます。

【点群】



【メッシュ】



## 点群の表示設定について

【表示設定】－【点群表示】で、点群の点密度、点サイズ、陰影表示を設定できます。

※この設定は全現場に適用されます。

ただし、ユーザーアカウントごとの設定であるため、他のユーザーとは共有されません。



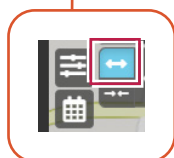
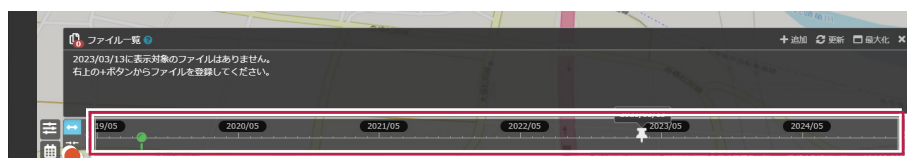
## タイムラインの表示切替について

タイムラインの日付はカレンダーから選択することもできます。

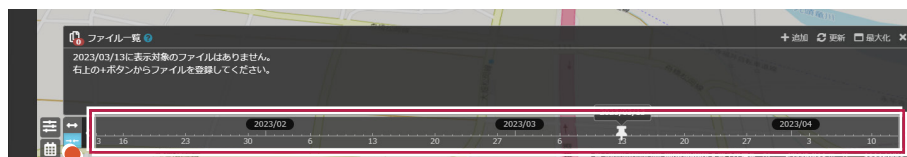


タイムラインの表示期間は「全期間」と「3か月間」から選択できます。

### ■全期間を表示する



### ■3か月間を表示する



# 12

## 注釈を配置する

所有者

作成者

現場ビューアに注釈（ファイルマーク）を配置します。

位置情報がない書類を注釈（ファイルマーク）に関連付けて配置することで、地図上で情報を共有できます。

① [表示切替] の [注釈・計測] をオンにします。



② [入力] をクリックします。

③ [ファイル] をクリックします。



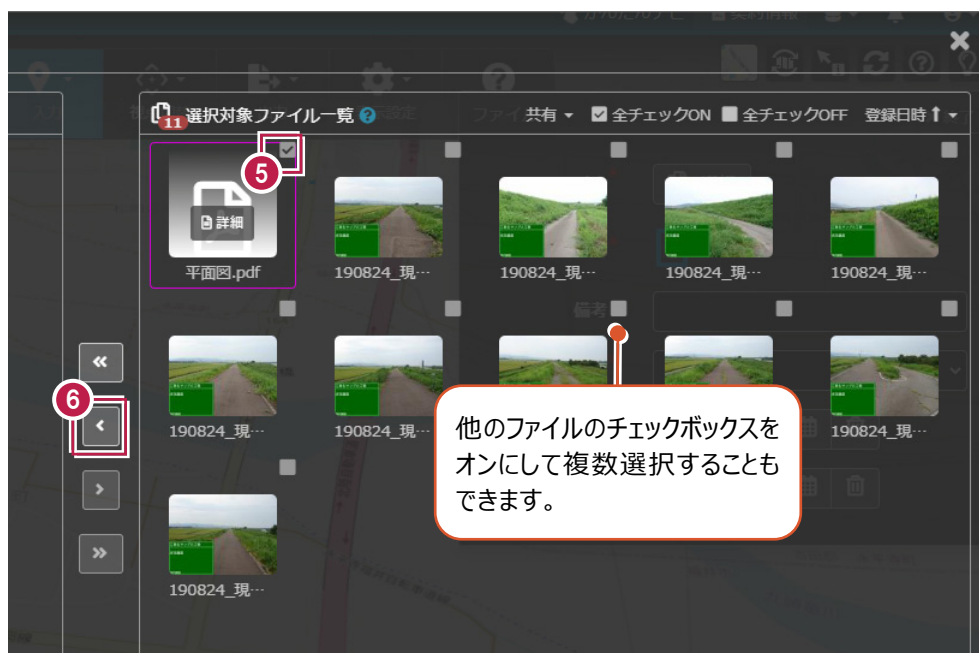
④ [ファイル] の [選択] をクリックします。



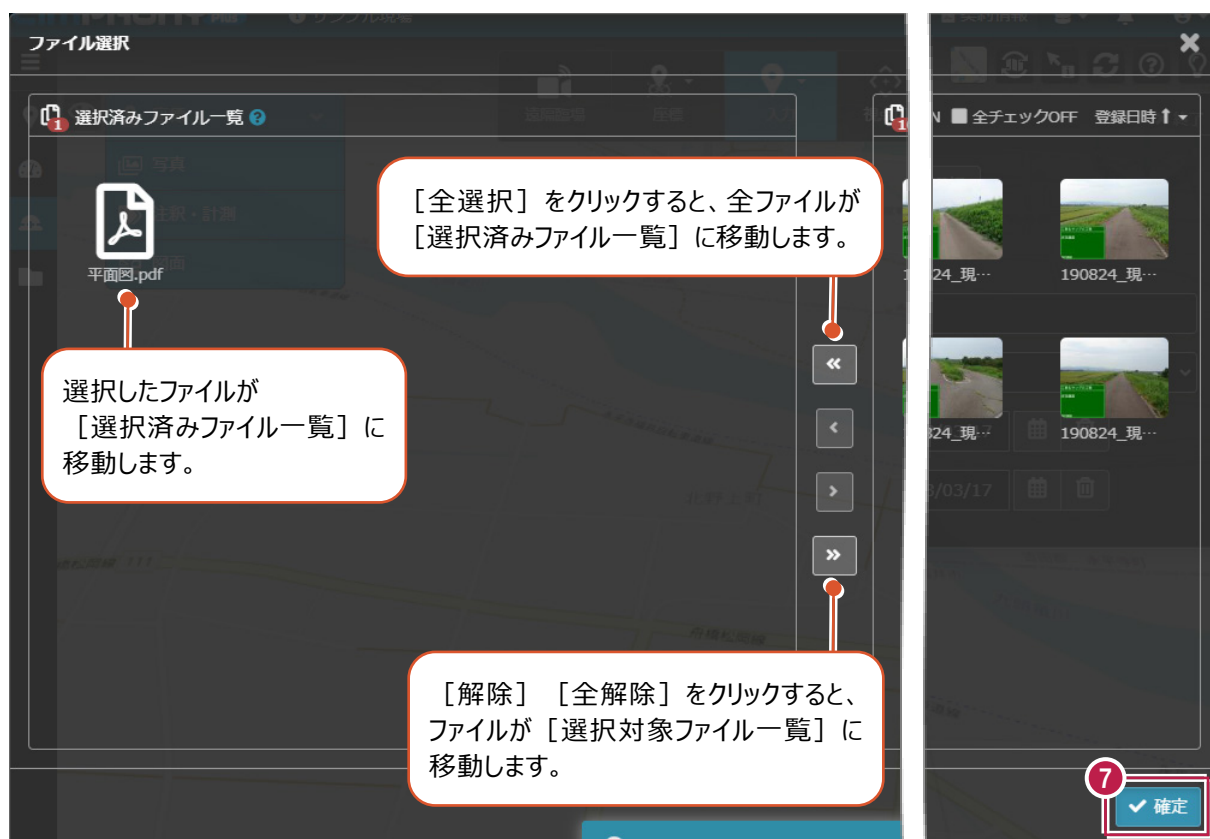


⑤ [選択対象ファイル一覧] で、  
注釈として配置するファイルの  
上にマウスを移動し、右上の  
チェックボックスをクリックして  
オンにします。

⑥ [選択] をクリックします。

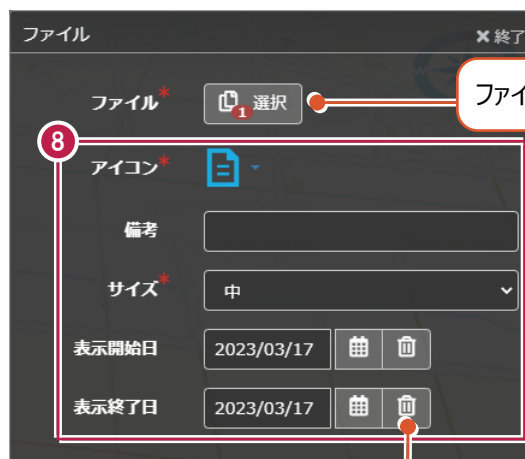


⑦ [確定] をクリックします。



- ⑧ [アイコン] [備考] [サイズ]  
[表示開始日] [表示終了日] を  
設定します。

(\*は入力必須項目です。)

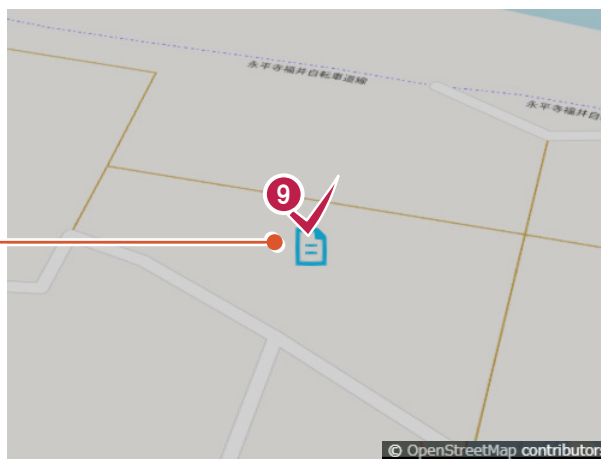


ファイル数が表示されます。

「選択クリア」で表示開始日と  
表示終了日を空欄にすると、  
工事の全期間表示されます。

- ⑨ ファイルマークの配置位置をクリックします。  
ファイルマークが配置されます。

マーカーや図面線上に  
スナップすることもできます。



- ⑩ [入力] をクリックしてコマンドを終了します。

[終了] をクリックしてコマンドを終了する  
こともできます。



現場ビューで距離（2点間距離、累積距離）を計測します。

① [入力] をクリックします。

② [距離計測] をクリックします。



③ [色] [備考] [文字サイズ]  
[表示開始日] [表示終了日] を  
設定します。

（\*は入力必須項目です。）



「選択クリア」で表示開始日と  
表示終了日を空欄にすると、  
工事の全期間表示されます。

④ 計測する点を2点以上クリックします。

マーカーや図面線上に  
スナップすることもできます。

各線分の中点に  
線分ごとの距離が  
表示されます。

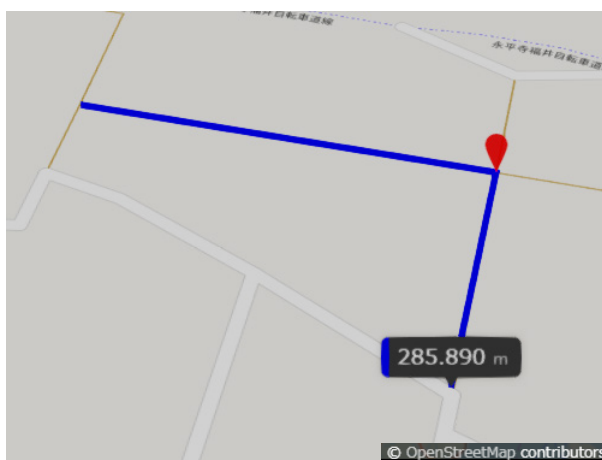
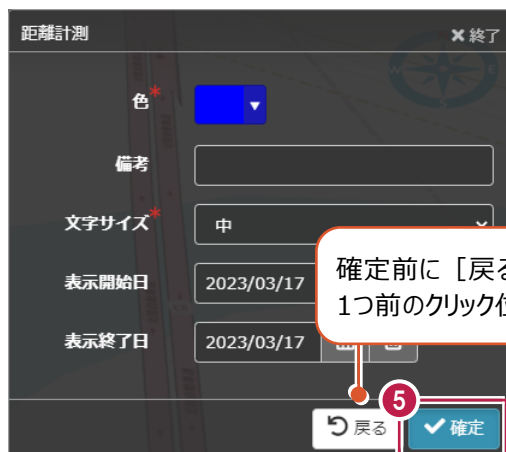


⑤ 終点をクリック後、[確定] をクリックします。

※2 点以上指定すると [確定] が有効になります。

※終点をダブルクリックして確定することもできます。

終点到計測値が配置されます。



⑥ [入力] をクリックしてコマンドを終了します。

[終了] をクリックしてコマンドを終了することもできます。



現場ビューアで法面の平面積、斜面積を計測します。

① [入力] をクリックします。

② [面積計測] をクリックします。



③ [色] [備考] [文字サイズ]  
[表示開始日] [表示終了日] を設定  
します。

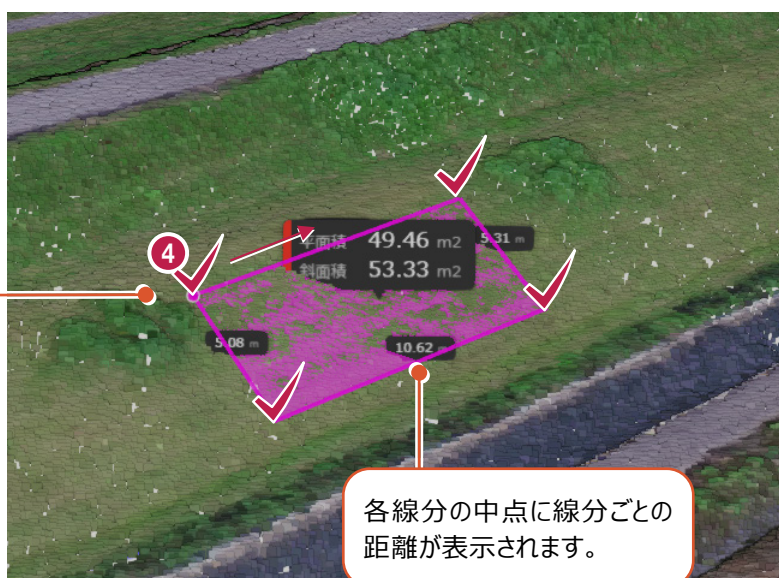
(\*は入力必須項目です。)



[選択クリア] で表示開始日と  
表示終了日を空欄にすると、  
工事の全期間表示されます。

④ 計測する点を 3 点以上クリックします。

点群や設計面上、3Dモデル面上を指定  
できます。  
ただし、端点を正確には指定できません。



⑤ 終点をクリック後、[確定] をクリックします。

※3 点以上指定すると [確定] が有効になります。

※終点をダブルクリックして確定することもできます。

範囲内に計測値が配置されます。

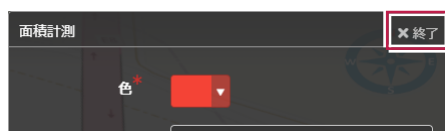


[平面積] と、標高を考慮した  
[斜面積] が表示されます。



⑥ [入力] をクリックしてコマンドを終了します。

[終了] をクリックしてコマンドを終了することもできます。





管理断面と任意断面を確認します。

## ■ 管理断面の確認

① [表示切替] の [設計] をオンにします。

② [施工] をクリックします。

③ [管理断面] をクリックします。

④ 横断線をクリックします。

画面下に断面が表示されます。

⑤ [施工] をクリックしてコマンドを終了します。



### 【DXF出力】

断面形状図面をDXF形式で保存します。  
(断面線とCL線が出力されます。寸法線などは出力されません。)

### 【表示切替】

設計 (白色)、現況 (オレンジ色)、その他点群 (緑色) の表示/非表示を切り替えます。



## ■ 任意断面の確認

① [施工] をクリックします。

② [任意断面] をクリックします。

※基本設計データは対象外です。



③ 開始点、終了点を順にクリックします。

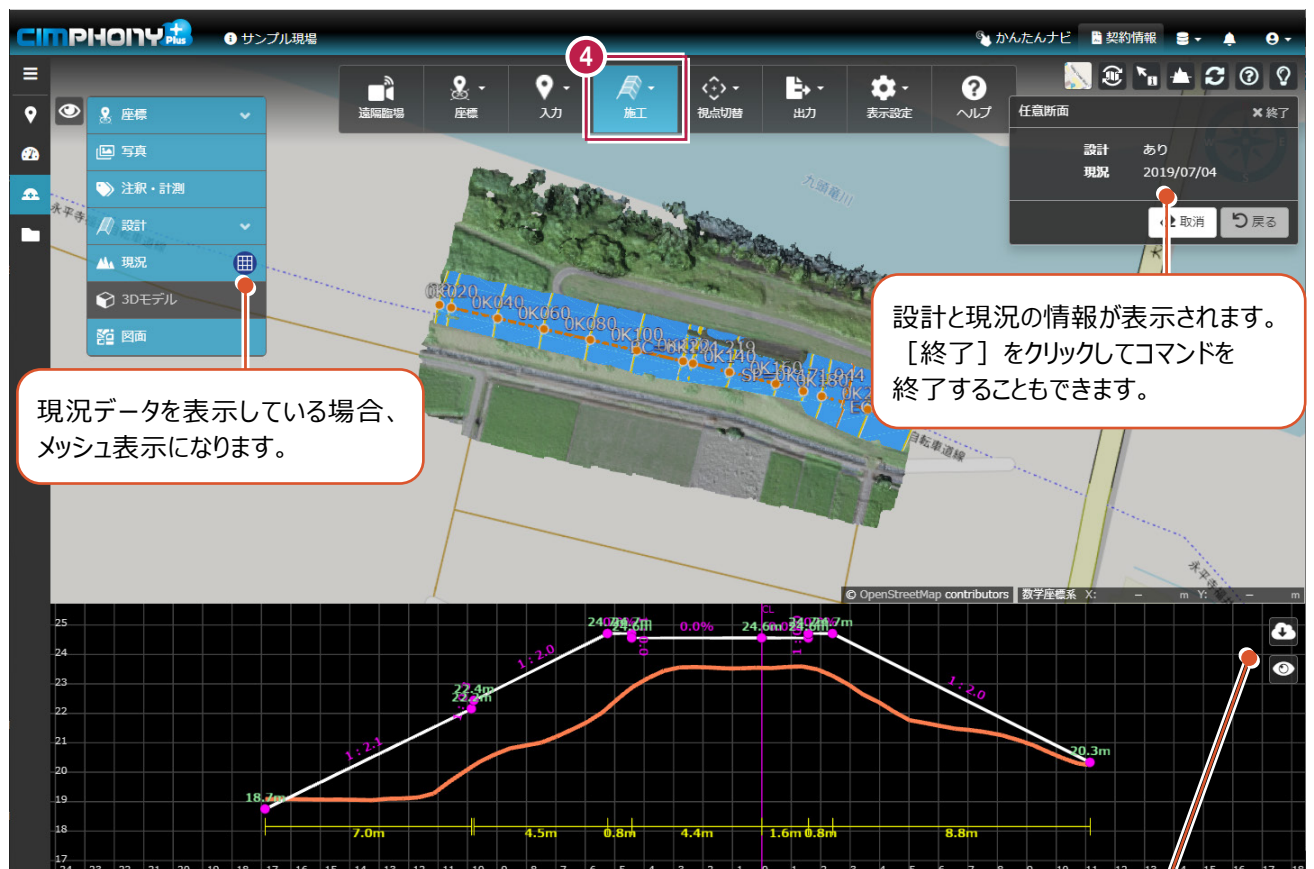
画面下に断面が表示されます。

座標点やマーカースナップすることもできます。



④ [施工] をクリックしてコマンドを終了します。

開始点のクリック位置を間違えた場合は、[戻る] をクリックします。最初からやり直す場合は、[取消] をクリックします。



### [DXF出力]

断面形状図面をDXF形式で保存します。  
(断面線とCL線が出力されます。寸法線などは出力されません。)

### [表示切替]

設計 (白色)、現況 (オレンジ色)、その他点群 (緑色) の表示/非表示を切り替えます。

現況データと設計データを比較し、違いを標高差モデルとして表示します。

2つの現況データを比較することもできます。

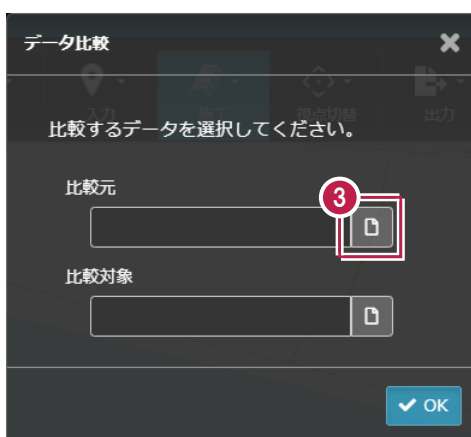
ここでは、進捗計算用の点群データと設計データを比較します。

① [施工] をクリックします。

② [データ比較] をクリックします。



③ [比較元選択] をクリックします。



④ 比較元のデータを選択します。

ここでは、[現況（進捗計算対象の点群）] の [カレンダーから選択] をクリックします。

⑤ 現況日をクリックします。



6 [確定] をクリックします。

**比較データ選択ダイアログについて**  
比較するデータを1つ選択してください。

**【設計】**

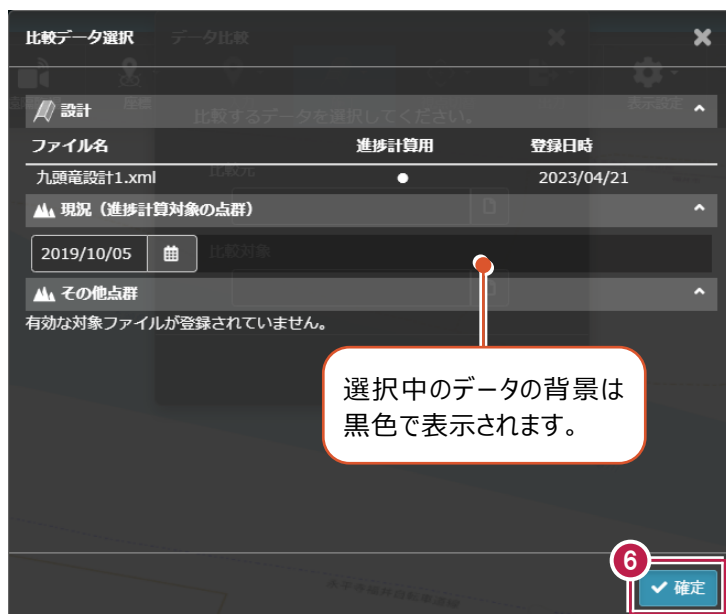
設計データ（LandXML）を選択します。  
※進捗計算対象外データも選択できますが、  
2023年5月28日以前に登録した進捗計算  
対象外データは表示されません。  
比較対象とする場合は登録し直してください。  
※基本設計データは対象外です。

**【現況（進捗計算対象の点群）】**

【進捗計算】が【使用する】になっている  
点群データをカレンダーから選択します。

**【その他点群】**

【進捗計算】が【使用しない】になっている  
点群データを選択します。



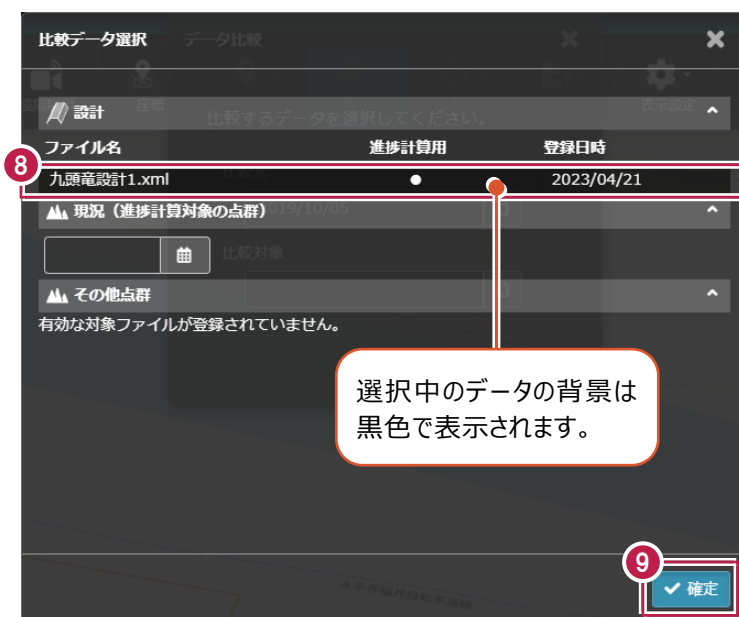
7 [比較対象選択] をクリックします。



8 比較対象のデータを選択します。

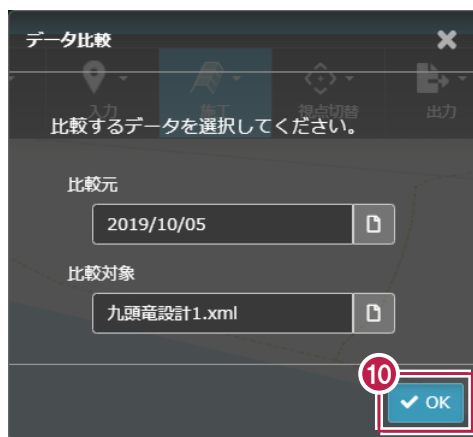
ここでは、【設計】のデータを選択します。  
※比較元と異なるデータを選択してください。

9 [確定] をクリックします。

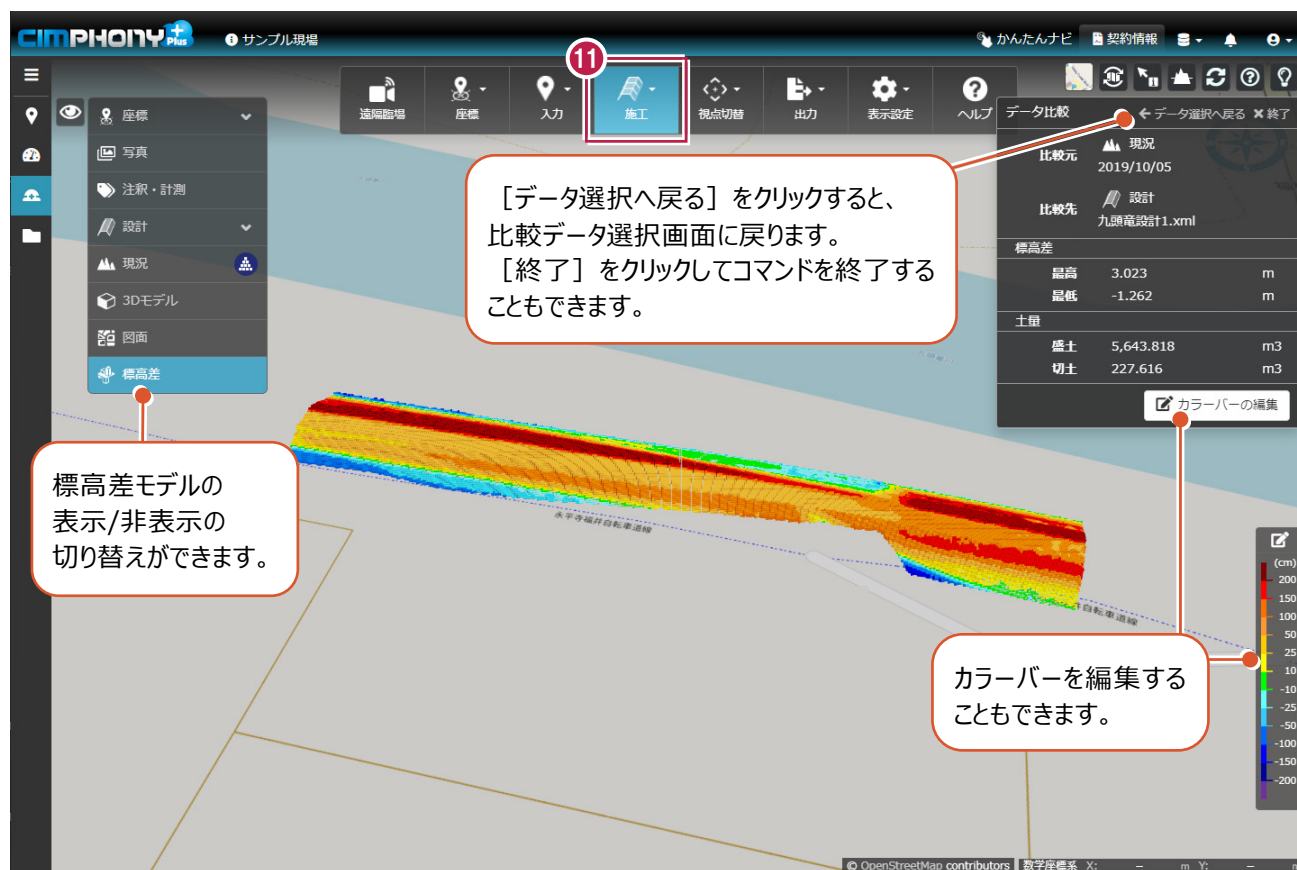


⑩ [OK] をクリックします。

標高差モデルや比較データが表示されます。



⑪ [施工] をクリックしてコマンドを終了します。



## 補足

### 現況日をカレンダーから選択する場合

進捗計算用点群データの測量日がオレンジ色で表示されます。

点群の表示期間から日付を選択してください。



点群Aの測量日

点群Bの測量日

点群Cの測量日



点群Aの表示期間

点群Bの表示期間

点群Cの表示期間

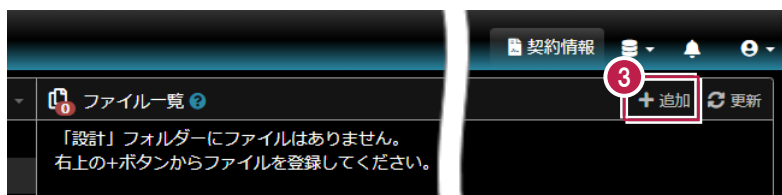
3Dモデルデータを登録して、現場ビューアで確認します。

### ■ 3D モデルデータの登録

- 1 [ファイル管理] を選択します。
- 2 [3D モデル] フォルダを選択します。



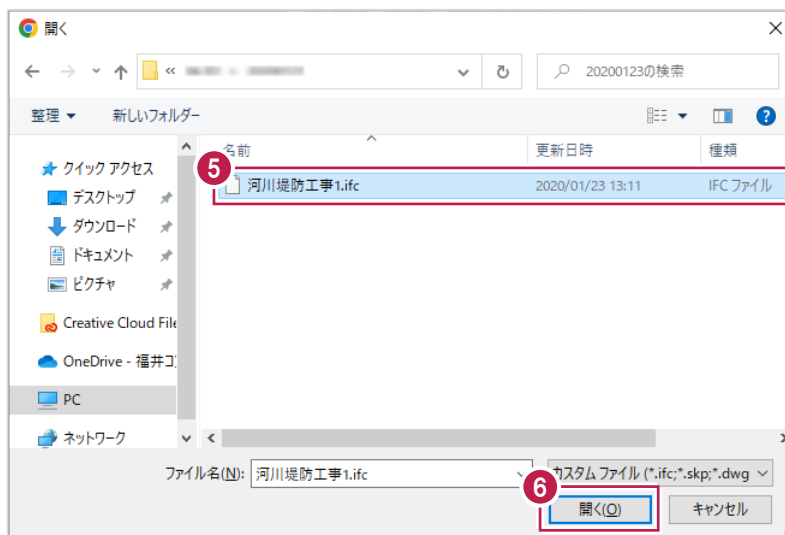
- 3 ファイル一覧右上の [追加] をクリックします。



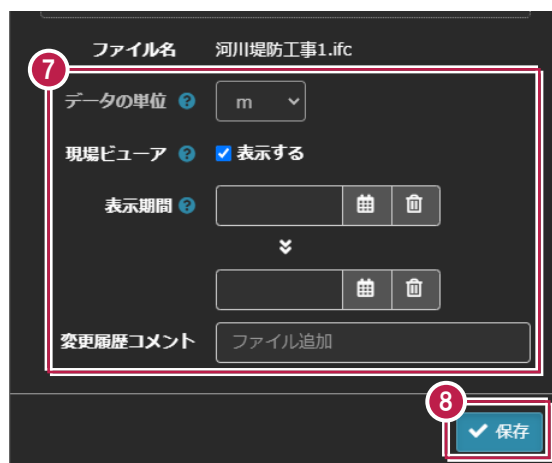
- 4 [クリックしてファイル参照] をクリックします。  
※枠内にファイルをドラッグ&ドロップして追加することもできます。



- 5 アップロードするファイルを選択します。
- ※複数ファイルを選択することはできません。
- ※登録するフォルダー内のファイルと同名のファイルは追加できません。
- ファイル名を変更して追加してください。



- 7 [データの単位] [現場ビュー] [表示期間] [変更履歴コメント] を設定します。
- ここでは、[現場ビュー] の [表示する] をオンにします。



- 8 [保存] をクリックします。
- ファイルが取り込まれます。
- ※3D モデルファイルは複数登録できます。
- ※通信環境やファイルサイズによって処理に時間がかかることがあります。完了するまでお待ちください。



処理が完了すると  
[完了] と表示されます。

## 補足

### 3D モデルファイルアップロード時の設定について

- [データの単位]** : ファイルの拡張子が「dwg」「dxf」の場合に設定できます。
- [現場ビュー]** : 現場ビューに表示する場合は [表示する] をオンにします。
- ファイルの拡張子が「ifc」「skp」「dwg」「dxf」の場合に設定できます。
- ※現場ビュー対象外ファイルの場合は設定できません。
- [表示期間]** : 現場ビューに表示する期間を設定します。
- 工事の全期間表示する場合は、右側の [選択クリア] をクリックして空欄にしてください。
- ※現場ビュー対象外ファイルの場合は設定できません。
- [変更履歴コメント]** : 変更履歴コメントを入力します。入力内容はファイル情報や履歴で確認できます。

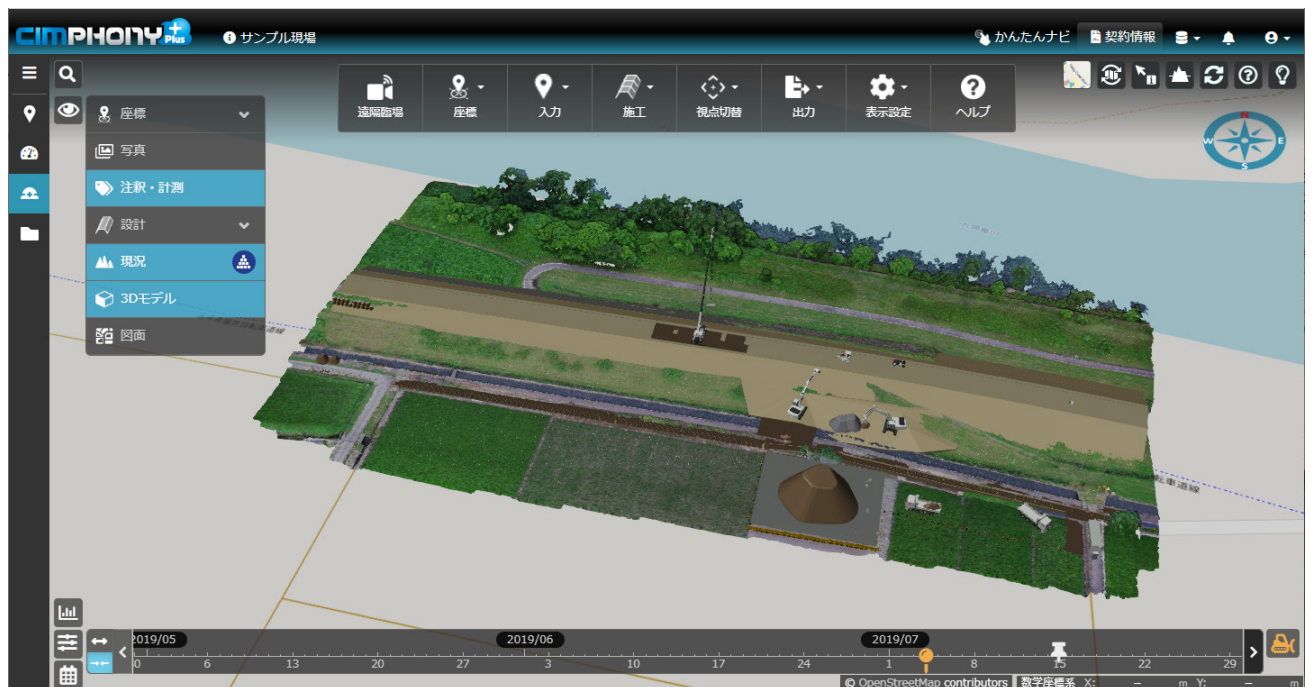


## ■ 3D モデルデータの確認

① [現場ビューア] を選択します。

② [表示切替] の [設計] をオフ、  
[3D モデル] をオンにします。

現場ビューアで 3D モデルデータが確認できます。





# 18

## 現場を切り替える

全ユーザー

現場ビューから他の現場（最近利用した現場）を開きます。

- ① 画面左上のメニューボタンをクリックします。



- ② 「最近利用した現場」の現場をクリックします。  
現場が切り替わります。

「最近利用した現場」に  
表示されない場合は、現場管理に  
戻って現場を開いてください。

